

連動図表作成支援システム

【概要】

連動図表の作成をコンピュータにより支援するシステムを開発しています。AutoCADと連携して、効率的に配線略図を作図し進路作成や連動論理前提条件設定を行うことで、連動表や連動検査チェックリストを自動生成できます。

【特徴】

●配線略図作図機能

- ◆信号設備シンボルは、属性を入力することにより自動構築
- ◆線路は、AutoCADの作図機能により線分・円弧で自由に作図可能
- ◆工事用図面にも対応

●進路作成機能

- ◆配線略図から仮自動作成後、配線略図上にカット図を表示し、カットシンボルを挿入削除することにより半自動的に進路を作成可能

●連動論理作成機能

- ◆不確定な連動論理について、信号設備や進路に対して前提条件設定することにより効率的に自動生成

●表出力機能

- ◆工事前後の連動表を比較して改修表記が可能な連動表自動出力
- ◆連動検査チェック表自動出力

●解説機能

- ◆連動図表の基本解説、及び作成した連動図表に対する個別解説機能

●連動シミュレータ機能

- ◆作成した連動図表に基づく連動装置の動作を模擬

【用途】

連動駅の新設、及び構内改良に伴う連動図表作成に活用できます。また、連動図表を中心とした連動装置の学習用に活用できます。

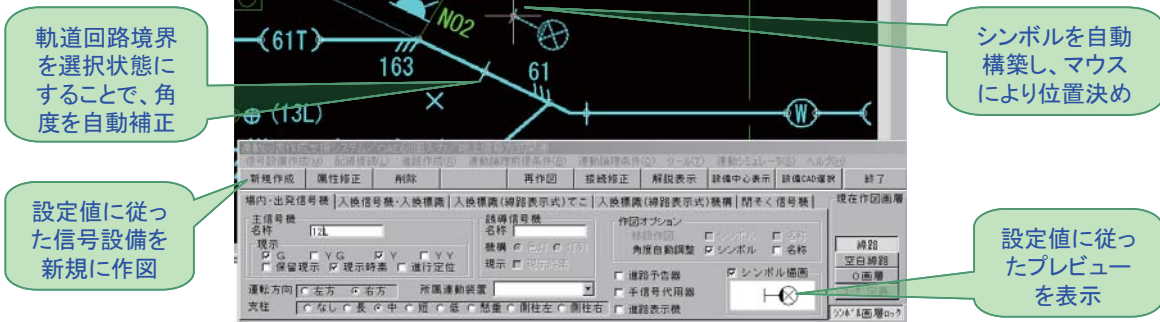


図1 信号設備作成画面例

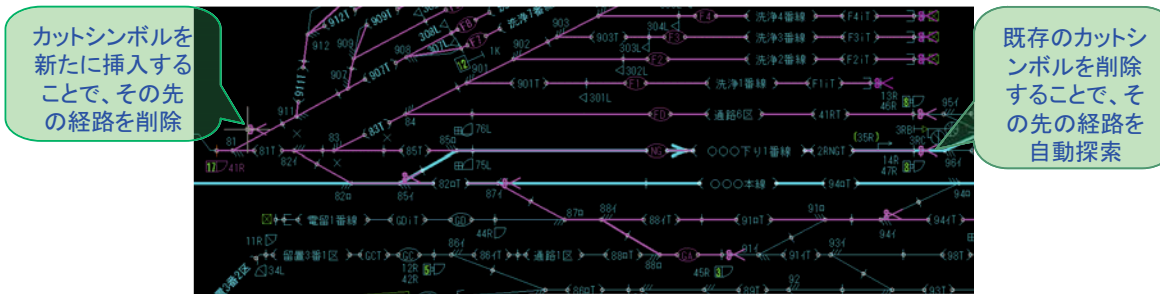


図2 カット図による進路作成画面例

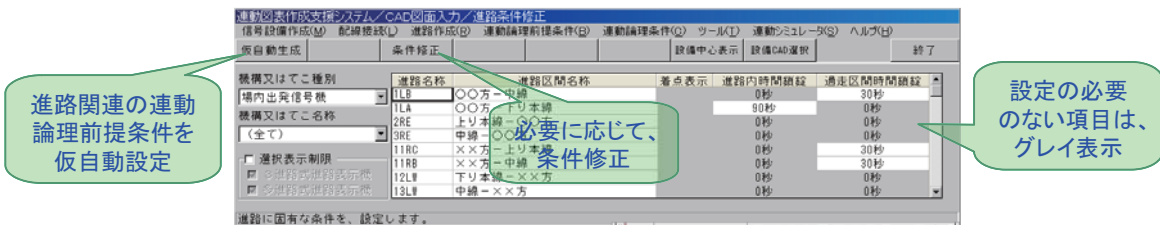


図3 連動論理前提条件作成画面例

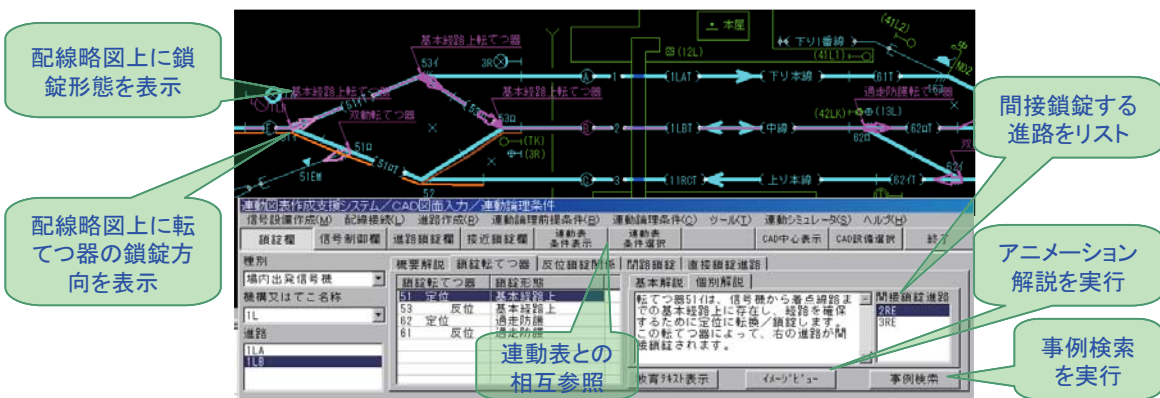


図4 連動論理解説画面例